

気持ち良さそうに入浴するカピバラ

11月19日午前、伊東市の伊豆シャボテン動物公園

伊東・シャボテン動物公園「露天風呂」

伊東市富戸の伊豆シャボテン動物公園で19日、名物の「カピバラの露天風呂」が始まった。一家9頭が寄り添って体を温める姿が来園者の注目を集めている。

特製の岩風呂に約40度の湯が張られると、鼻の下まで漬かってリラックした表情を浮かべた。4月に生まれた4頭も初の入浴シーズンを満喫。来園者はカピバラが湯の中で青草を食べたり、潜ったりする様子を見学している。

露天風呂は34年前、カピバラが湯を好む習性を飼育員が偶然発見したことで始まり、現在は伊豆の冬の風物詩として定着。全国でも同様の催しを行う動物園が増えている。

① 記事中の「カピバラ」の一家は全部で何頭か書きなさい。 **2016年11月20日 朝刊**  
[                    ]頭

② 記事の最後から3行目に「冬の風物詩」という言葉がある。記事を参考にして、「冬の風物詩」の意味を10字以上20字以内でかんたんに説明しなさい。


③ この記事に見出しを付けたい。記事中の□に入る見出しを考え、12字以内で書きなさい。  
 ※記事の内容を表すとともに読み手を引きつける見出しを工夫すること  
 ※句読点は入れない

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

**年                    組                    名前**